

第6回

ありんこソーラーマイレージクラブ
NPO 法人 太陽光発電所ネットワーク (PV-Net)

エコハウス暮らし方交流会

日時 2013年2月2日(土)
受付:12時50分 開始:13時00分(終了16時ころ)
場所 名古屋市公会堂第7集会所(3F)
参加費 無料

太陽光発電所ネットワーク、ありんこソーラーマイレージクラブでは、毎年11月、太陽光発電の設置者、自然エネルギーの利用や環境問題に関心をもつ方々のための講演会、ワークショップ、セミナー形式の交流会を開いて来ました。

2011年は東北大震災と原発事故にみまわれ、エネルギーの有り様と生活スタイル、一人一人の生活と社会の関わりが大きく変わることを余儀なくされました。今回の準備にあたっては、だれも制御できない、だれも未来に責任を持ってない原発ではなく、

- 1、自然エネルギーで暮らしを創造する市民の実践と交流の場を確かめたい。
- 2、地球や環境、自然保全をはさんだコミュニティ参加と協働の場を作りたい。
- 3、太陽をこよなく愛する私たち。「自然」をもう一度捉え直す場にしたい。

その昔、”親”にくってかかった若かりし頃の〈頭でっかちな知性〉を思い出します。そんな親や大人たちの毎日と自然は、知性より体で感じる、あるいは季節ごとに行われる祭りごとの方を重要視していたのではないのでしょうか……。

私たちはいま原発事故の風に、エネルギー問題の波に押し流されようとしています。第6回目になる今回の交流会では、もう一度50年ほど前の暮らしと生活の知恵、工夫、自然とのつながり方を参考に未来を見つめなおしてみたいと考えています。

お問合せ／お申し込み／連絡は、

NPO 法人太陽光発電所ネットワーク 中部地域交流会
〒466-0848 名古屋市昭和区長戸町 2-16-3 MASA ビル 2F
tel 052-842-1929 mail: solar@woody.ocn.ne.jp

今回の『エコハウス暮らし方交流会 2013』おすすめ方は、”基調講演”&質問と交流というやり方でなく、3人の方からの実践活動報告をもとに、会場のみなさんからの発言交流会になります。

プログラムは、

- 13:00 開会の挨拶と今回の交流会について
13:30 冬期の室温低下防止の工夫 (コールドドラフト/窓の熱交換の工夫)
吉田幸二さん/春日井市
14:00 町中の『暮らし方』てまひまの実践
武田善明さん/名古屋市南区
14:30 太陽の熱・光のコラボ利用システムの実践
野原敏雄さん/名古屋市緑区 (報告代理:八島武久さん)
15:00 3人の発言をうけて、質問、意見、触発されたこと、
太陽光発電を設置してよかったこと、不満や問題、提言、
太陽光発電だけでなく、自然エネルギー利用のご自分の実践、
脱原発、エネルギー政策への意見など

16時00分 終了

中部地域交流会では『縁側くん』(一枚の太陽光パネル=独立系)の普及の取組みをすすめてきました。それは巨大システム依存からの脱却をはかり自らが電気をつくり、足りないくらいで〈使おう〉という取り組みです。今回は多くのみなさんと ①地域ぐるみの活動
②独立系の利用と工夫
③これからの自然エネルギーの利用の課題と展望
を語り合う場になればと願っています。